

みなさまのおかげで 2 周年！

これから
どうぞよろしくお願いたします



絵：行政豊彦（絵本作家）

こども・若者・高齢者の方みんなの居場所です

音楽と、おいしい珈琲とネパールカレーと人形たち。
人とひととの出会いが広がる温かい居場所と
たくさんの声をいただいています。



2020 年 8 月三次市三次町本通り商店街の古民家に『Cafe 地球屋』を OPEN しました。ここは、故楠孝文氏の油絵と妻礼子氏のステンドグラスなどを展示、芸術家ご夫妻のギャラリーで、また、「みよし国際平和美術館」でありました。蔵で眠っていた世界各地の旅先で集められた楠氏のコレクション、マリオネットなどアンティーク人形やおもちゃを Cafe に展示しています。100 か国を超える国の人々と交流されたご夫妻の世界平和への願いをご堪能ください。



♪ 地球屋ピアノ♪
お客様による素敵な
ピアノ演奏と自然に
始まるうたごえ！
お楽しみに！！

2022 年 マツダ財団青少年健全育成市民活動助成事業（ワカモノとつくるみんなの居場所）
ニッセイ財団「児童・少年の健全育成」助成事業（フリースクール）
グリーンコープ地域活動助成事業（造形活動・人形劇づくり）

Menu

DRINK

珈琲	500円（自家焙煎・キリマンジャロ）
紅茶	400円
抹茶	400円
タピオカ ミルクティー	500円
いちごスムージー	500円

Sweet

チーズケーキ 300円
（キリのクリームチーズ、きび砂糖使用）

Eat

ネパールカレー（サラダ付き） 700円

スパイスは食べる漢方！

地球屋セット 1500円
（ネパールカレー、ケーキ、珈琲）

人気です！



スパイス 7 種類と鶏肉の薬膳カレー。食べるとなんだか元気に！辛みはチリで調節いただきますので、ちいさなお子さんも食べられます。また小麦を使っていないので小麦アレルギーのお子さんにも OK です。

Event

★変更することもあります。ご確認ください。★コロナ対策のため、参加ご希望の方は、ご連絡ください

■子育てカフェ 第2火 11:00～12:00 無料

・絵本の読みかせ、紙芝居、パネルシアター、造形あそびなど。
・わが子はかわいいけれど、子育ては思うようにならず、落ち込むことも多いもの。みんなでよって話して子育て楽しみましょう！

■哲学カフェ 偶数月 第2日 14:00～16:30

講師：上村崇教授（福山平成大学）1200円（ドリンク・スイーツ付）
日常の悩みや、思っていること、怒りや悲しみ、みんなでその日のテーマを決めて話します。いかに生きるか、ホンネで話してみんなで考えます。聞き話すプロセスを楽しみます。ルールはひとつ。人が話しているときは人の話に聞き入るコトのみ。聞くだけでも OK です。

■うたごえ喫茶♪ 第4土 14:00～16:30

1200円（ドリンク・スイーツ付）
平和の歌、昔懐かしい歌、昭和の歌を選んで、ギターやピアノ伴奏によってみんなで声を合わせて歌います。コロナ感染に気を付けてマスクの中で歌っています。

■フリースクール（対象小中高生）

学校がしんどくなったら、少し風を入れて、ちょっといっぷく。
遊んだり学習したり。エネルギーを充電しましょう。
ご相談ください（090-6403-9183 佐々木）



うたごえ喫茶



哲学カフェ



造形あそび

子育てカフェ

Café 地球屋

728-0021 三次市三次町 1505-1 本通り商店街
辻村寿三郎人形館向い

営業日：火～土 10:30～16:30（火のみ～15:30）

定休日：日・月・祝日

イベントにあわせ変更もあります。ご確認ください。

TEL：090-6403-9183（佐々木）

P:地球屋ウラにあります 法音寺境内

イベント時は

地球屋右隣駐車スペースが臨時駐車場となります。

付近案内図 赤い巴橋を目印に
三次本通り商店街においでください。



Cafe 地球屋 2 周年をむかえました。みなさまのご支援のおかげと感謝しております。

2020 年 8 月開設以来、Cafe 裏に「子どもの居場所」をつくり続けています。

地主の法音寺さまと 家主の楠さまの ご厚意に感謝しております。

建物を解体された場所に真砂土を入れて庭に。

6 畳と 4 畳半に床を張り、絵本と積木、学習スペースとして開放しています。

ニッセイ財団の支援により、ボルダリングを庭に設置することができました。

マツダ財団の市民活動支援を受け「若者といっしょに居場所づくり」にも取り組んでいます。

ウッドデッキづくり、ピザ窯づくり、ライブ、ひきこもり交流学習会、ワカモノによる Cafe 地球屋運営など、皆さんと一緒につっていきたく思います。気軽にのぞいてみて下さい。

Cafe 地球屋



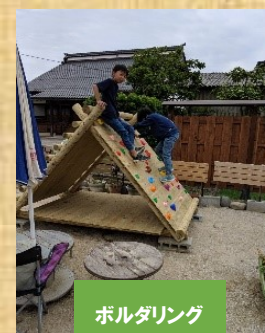
汐見稔幸 (しおみ としゆき)
東京大学名誉教授
白梅学園名誉学長
保育者のためのエコカレッジ
「ぐうたら村」村長 (山梨県)

いいですね、みんなの居場所。
人間には、心にふるさとなが必要
のように、そこにいるとありのまま
飾らない自分でいられる、自分に
戻れるという場所が必要です。
それが居場所。

2 周年、地球屋は、とても素敵
なみんなの居場所になることが見
えてきましたね。

学校に行っていない子のためのフリースクール

しんどい時はやすんでいいんだよ！



ボルダリング



ボルダリング



積木ワークショ



こどもマルシェ



水遊び



ときどき学習も！



絵本・積木・学習スペース

自学自習プリント

小学 1 年生～ 6 年生までの学
力が自分で確かめられるプリント
で自学自習ができます。

中学生も高校生も！！

(協力：東京シュレ)

保護者の声

「しんどくなったら、ここにきたらいいんだね」地球屋で遊んだり話した
りしているうちに、スーッと楽に元気になりました。

自分で学校に行こうと決めました。

すべての子どもが安心して学び育つ『普通教育機会確保法』が施行
不登校の児童、生徒たちを支援する『教育機会確保法』が、2017 年
2 月より施行されました。それ以降、行政をはじめ関係組織による話
し合いや試行錯誤が繰り返されています。

私たち「不登校・登校拒否を考
える会・ひまわり」は、2 000 年
夏、親の会として、不登校の子ども
たちとその親の支援活動を開始し
ました。

わが子が不登校になった時、親
はみな悩みます。親の会で話し合
い励まし合い学習しました。そし
て、ムリに学校に押し出すことをせ
ず子どもたちのテンポ、気持ちに寄
り添い、「あわてず、あせらず、あき
らめず」子どもたち自身が行動を
起こすまで見守ってきました。「休ま
せてあげたいけれど、学力をつける
にはどうすれば良いか」話し合い、
居場所づくりを開始しました。

文科省の助成による「こどもの
居場所づくり中四国実行委員会」
に加わり「子どもの居場所ピッピ」を
開設（2005 年）。その後駅前に
作った「子育てフリースペース
KADOYA」で多くの方々に支え育
まれました。

移転のたび、空き家を掃除して
くれた子どもたちも、成人しそれぞれ
自分の進路を進み、コロナ禍で悩
みながら各地で励んでいます。

子どもたちは、地域の中で叱られた
りほめられたりしながら豊かに育ち
ました。